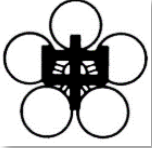


<校訓>白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一步前進



# 輝く未来へ

教育目標「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校  
学校だより  
令和元年度 第 14号  
令和元年 11月14日  
校長 水谷 智子

## 未来を拓く鍵

～11月11日朝礼講話より～

二大行事が終わり、部活動の発表会や大会も一段落して、今週はテスト一週間前になりました。3年生もしばらく部活動からは離れ、どの学年も、落ち着いて学習に集中する時期です。

昨日は天皇皇后両陛下の即位パレードが行われました。その様子をTV等で見た人も多いと思います。このパレードは10月22日に行われる予定でしたが、台風などの被害のために延期されていました。10月22日に行われた即位礼正殿の儀に際しては、世界中から多くのご来賓の方をお迎えしました。183もの国々から、それぞれの代表の方が、即位礼正殿の儀に参列して下さったということです。このことは、日本がこれだけ多くの国々と友好関係を結んでいるということの証です。

話は変わりますが、この秋、日本各地で行われていたラグビーワールドカップは、南アフリカの優勝で、その幕を閉じました。イングランドとの決勝戦は、とても見ごたえのある素晴らしい試合でしたが、それ以上に、私は、試合後の南アフリカ代表のインタビューの様子に、深い感銘を受けました。

南アフリカ代表チームのキャプテン、シヤ・コリシ選手は南アフリカ初の黒人キャプテンです。そのコリシ選手は、次のように話していました。「…私達は、違ったバックグラウンド、違った人種、そういうものを背負いながら、一つのことを達成するために、やってきた。そして、それができることを証明することが出来た…」

私が中学生だった頃、南アフリカでは、「アパルトヘイト」という人種隔離政策がとられていました。白人と白人以外は、住む場所も、泊まれるホテルも、使える公衆トイレや交通機関も、厳しく分けられていました。白人と黒人が同じチームでプレーするなど考えられませんでした。その人種隔離政策が廃止されたのは25年前のことです。それから25年経って、南アフリカの代表チームは、白人も黒人も“優勝”という一つの目標に向かって戦う“ONE TEAM”になっていました。そして、それを応援する人たちも、人種の違いを超えて、皆、グリーンのジャージを着て応援し、優勝の瞬間には抱き合っ、その喜びを分かち合っていました。

この日を迎えるまで、どれだけの苦労があったことでしょうか。どうやって、心の壁を乗り越えてきたのでしょうか。それを思うと、コリシ選手の言葉の重さを感じずにはられません。

今、地球上には、様々な問題があります。国境を越えて解決しなければならない問題も、数多くあります。文化や人種、様々なバックグラウンドの違いを越えて、知恵を出し合い、ともに行動しなければ解決できないことばかりです。互いの違いを認め、その違いを理解し、互いを尊重する態度がなければ、平和な世界を築くことも、人類の歩みを進めることもできません。

そのような社会に生きていく力をつけるために、今、皆さんは、学習しているのです。テストで良い点数をとり、入試で合格することだけが目的ではありません。これからの未来を、持続可能な社会を創るために、しっかりと学び、正しい知識を得、より良い解決策を考えて、他の人々と手を携えて行動できる力をつけること。更に、人間関係の結び方や、自分の考えを上手に相手に伝える表現力など、学ぶべきことはたくさんあります。

未来を拓く鍵は、皆さんの手の中にあります。「今、この学びは、より良い社会の担い手になるための学習なのだ」という意識を持って、しっかりと学習に向き合ってください。

## ◎学びのエリアあいさつ運動

10月29日(火)から11月1日(金)まで、「白梅学びのエリアあいさつ運動」を行いました。

今回は、加賀中の生徒会役員と生活委員が、金沢小・加賀小に出かけていき、それぞれの小学校の児童や先生方と



一緒に朝のあいさつをしました。始めの頃は、不思議そうな顔をして見ていた小学生たちも、段々

と大きな声であいさつを返してくれるようになりました。

これからも、学びのエリアでのあいさつ運動を行っていきます。地域の方々とも連携し、地域全体で明るいあいさつの声が響くようにしていきたいと思



います。

## ◎連合学芸大会・板橋音楽祭

11月9日(土)に文化会館で、連合学芸大会と板橋音楽祭が行われ、本校の演劇部・吹奏楽部が出演しました。

演劇部は、白梅祭でも上演した



「黒板消し挟んだの、誰？」を披露しました。白梅祭の公演から更にレベルアップし、素晴らしい劇に仕上がっていました。会場のお客さんの反応も上々で、大いに盛り上がりました。

吹奏楽部も、テンポよくスイングして、会場と一体になって楽しい時間をつくってくれました。演劇も吹奏楽も、「観ている人に感動を届ける」

という気持ちで心を込めて演じ、大成功だったと思います。これからは文化部も1・2年生が中心になりますが、上級生から引き継いだものを大切にしながら、部活動を盛り上げていきましょう。

## ◎板橋平和のつどい

11月1日(金)に文化会館で、「板橋平和のつどい」が行われました。板橋区は、世界の恒久平和を願い、非核三原則の堅持と核兵器の廃絶を全世界に訴え、平和都市になることを昭和60年1月1日に宣言し、以来、様々な平和関連事業を実施しています。中学生平和の旅には、今年度も広島及び長崎に区立中学生各22名が派遣され、本校からも2年生のH.M.さんとY.A.さんが参加しました。

第二部の体験発表では、中学生平和の旅参加生徒による発表(原爆関



連施設を訪ねて・現地の平和事業に参加して・平和記念式典に参加して)が行われ、現地で学習した成果を区民の皆さんに伝えてくれました。

また、会場には、区内の小中学生が「平和と戦争」をテーマに描いた絵画やポスターも展示されており、優秀賞に選ばれた本校2年生のK.Y.さんの作品も、平和へのメッセージを伝えてくれました。



## お知らせ

- ★11月18日(月) 14:30から第3回コミュニティ・スクール推進委員会を開催します。傍聴できますので、希望される方は副校長までお申し出ください。
- ★11月25日(月) 8時45分から、元車いすラグビー選手の三阪洋行さんをお招きして、オリパラ教育「夢・未来プロジェクト」講演会と実技体験会を行います。保護者の方も参観できますので、お時間のある方は、どうぞいらしてください。



朝夕はめっきり寒くなってきました。インフルエンザへの備えは大丈夫？うがい・手洗い忘れずにね！



Kaga junior high school  
60th Anniversary